

長寿企業の極意

周年イヤーの迎え方 70

社史や理念、事業の意義を見直す機会となる周年をどのように迎えるか。長寿企業から学ぶ連載です。



ケンミン食品

1950年創業

1950年神戸創業のビーフンメーカー。1960年発売の「ケンミン焼ビーフン」はギネス世界記録™「最も長く販売されている焼ビーフンブランド」に認定。国内ビーフン市場では日本一のシェアを誇る。ビーフンの他にも、フォー、ライスパスタ、ライスペーパーなど米を原料とした加工食品を製造する専門企業である。社員数は199人（2020年2月現在）。

創業者の高村健民氏に因み、「健康を皆さま（民）に提供する」という理念を持つ、ビーフンメーカー「ケンミン食品」。2020年に創業70周年を迎えた。2019年5月には創業家3代目の高村祐輝氏が代表取締役社長に就任した。「この社長就任のタイミングも1年後の周年を意識したものでした。ケンミンブランドや“ビーフン”の魅力により多くの方に知ってもらう為にも周年は良い機会です。『HAVE A RICE DAY®』というスローガンを掲げ、新しい顧客接点が生まれるような企画を考えていきました」と高村社長。就任前の1月にはサッカー

J1チーム「ヴィッセル神戸」とのトップスポンサー契約を発表。同年10月から「一日一レシピ」として高村社長はじめ約20人の社員がレシピ考案し、毎日ビーフンのお役立ちレシピを発信。KENMIN KITCHENビーフン料理講習会など、地域との接点も積極的に作りだしている。

ブランドはギネスにも認定!

同社の看板商品である「ケンミン焼ビーフン」も発売60周年のタイミング。社長就任直後から、「ギネス世界記録™」認定を目指し動きだし、2020年1月「最も長く販売されている焼ビーフンブラン

新たな顧客接点・市場開拓へ ビーフンの魅力を伝える

2019年1月17日からJ1チームヴィッセル神戸のオフィシャルトップスポンサーに。ユニフォームパンツにロゴマークおよびブランド名を掲出。



ド」として登録を果たした。「当社が70年も存続し続けられたのは“お米のめん＝ビーフン”にこだわり続け、ビーフンでお客様の健康に役立つという理念を創業以来継承し独自性を磨き、オンリーワン事業になっているからだと思います。



1月31日、主力商品「ケンミン焼ビーフン」が、最も長く販売されている焼ビーフンブランドとして、ギネス世界記録™に認定された。



それを象徴する商品である『ケンミン焼ビーフン』がギネス世界記録という形で評価を受けることで、お客様にもより分かりやすく伝わるのではと思いました。また、同社広報の松元茜氏は「世界一という称号を得ることで、社員の間にも誇りが芽生え、より一層会社や商品への愛着が深まった」と、社内広報としての効果も感じたという。

「米のめん」へのこだわり

創業月の3月には「復刻版焼ビーフン」を記念商品として発売。また、創業来の商品「お米100%ビーフン」を「お米のめん」シリーズにリブランド。「ライスパスタ」などとパッケージを統一リニューアルする形で発売した。「このブランド再構築も70年間こだわりつづけたビーフンづくりや米への想いを、お客様に分かりやすく伝えるのが狙いです。パッケージも米袋をイメージしたクラフト紙調のデザインに揃え、「米」が想起されやすいよう工夫しました」と高村社長。

また、有名シェフとのコラボ企画「ビーフンPower Session」プロジェクトをスタートし、8月から公開。さらなる“ビーフンの価値”への認知拡大を目指す。和洋中あらゆる分野のトップシェフにビーフンを使ったレシピの考案を依頼。松元氏は「コラボしていただくのは世界的に評価の高い業界を代表するシェフの皆さまです。同時に社長との対談も実施し我々自身も学び、レシピとともに発信す

「一日一レシピ」では社長、開発スタッフだけでなく、タイ駐在社員、飲食部門のシェフ社員など総勢約20人がレシピ考案し、毎日（営業日）HPおよびSNSでビーフンを使ったレシピを発信している。



米袋を意識したパッケージデザインで統一した新ブランド「お米のめん」シリーズを立ち上げた。

ることで、70年間こだわりつづけてきたビーフンの新たな魅力について、世界に向けて広報していきたいと思います」と説明する。京都にあるミシュラン三ツ星店「祇園さゝ木」の佐々木浩シェフを皮切りに、8~10人のシェフとのコラボを予定している。

海外進出で販路拡大へ

人口減少時代、またこのコロナ禍を受けて、今後より一層商品の魅力を磨き上げ、「選ばれる会社・商品」にしなければと高村社長は展望する。一方で2020年1月には初の輸出商品である海外向け「Yaki Be-fun」をアメリカで発売し新たな販路開拓をスタート。周年を機に「オンリーワンのビーフンの価値」「同社だからこそできること」を見直し、新たな市場へと挑戦を進める。



（左から）代表取締役社長 高村祐輝氏、広報の松元茜氏。

ケンミン食品 創業70周年 プロジェクト

周年チームを中心にプロジェクトごとに各部署が担当

2019年

- 7月
▷企業HPサイトをリニューアル
- 10月
▷「一日一レシピ」スタート

2020年

- 1月
▷「ケンミン焼ビーフン」が「最も長く販売されている焼ビーフンブランド」として、ギネス世界記録™に認定
- 3月
▷70周年記念商品発売「復刻版焼ビーフン」
▷新ブランド「お米のめん」シリーズを発表
- 6月
▷「47都道府県ケンミン焼ビーフン」企画第1弾千葉県が発売
- 8月~
▷有名シェフとのコラボ企画「ビーフンPower Session」公開スタート

Pick UP!

どんな食材にも合うビーフン
47都道府県の名産品とコラボ



周年を記念し全国への感謝として、47都道府県の特産品を使った冷凍焼ビーフンの商品化プロジェクトをスタート。第1弾は千葉県。ズッキーニ、ナスなどを使用し、1万袋を千葉県内のスーパーで販売した。同社の社名ケンミンにかけ、各地の「県民の日」とのコラボを企画している。

! わが社の周年事業・プロジェクトを広報会議で取り上げてほしい!! という担当者の皆さま、ぜひ情報をお寄せください。kouhou@sendenkaigi.co.jp